

## 議事録

2026.4.5 記 高田

### 神奈川県剣道連盟 第1回幹部会議

日 時：令和8年4月2日（木） 12：55～17：05

場 所：神奈川県立武道館

出 席：野見山会長、佐藤副会長、吉村副会長、小山副会長、飛知和副会長、上野副会長、伊藤専務理事  
事務局：中島事務局長、高田副事務局長

欠 席：松原副会長、高野副会長

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 題

#### 【協議事項】

##### (1) ハラスメント対策について

ハラスメント対策について、複数の訴えが寄せられていることから、それらの概要および対応状況について報告がなされ、対応につき協議した。理事会において同対策について再度周知するとともに、今後各支部での対応準備状況につきアンケート調査などを行う予定とした。

##### (2) 連盟事務所・貸室賃貸借契約 及び 清掃委託業務について

伊藤専務理事より、連盟事務所の貸室賃貸借契約及び清掃委託業務の契約変更について説明があり、了承された。

##### (3) 一般社団法人神奈川県剣道連盟年会費に関する規則の改定について

伊藤専務理事より、会員年会費の取扱いおよび規則改定の必要性について説明があった。

現行の規則第2条に定める年会費表について、剣道・居合道・杖道の複数種目を実施する会員（いわゆる二道・三道加入者）の会費区分および納付方法が分かりにくく、実務上の運用に支障が生じている旨の指摘があり、平成8年の改正（理事会決定）以降、会費体系自体は変更されていないものの、当時整理された「年会費納入額内訳一覧表」が現行規則上に明記されておらず、その結果、各支部および事務局において会費徴収方法や配分の理解が困難となっている状況が報告された。

現状の課題を整理した上で、規則改正または通知による運用明確化を含め、今後引き続き検討を行うこととし、当面は現行運用を継続することが確認された。

また、会費水準の見直しについても、次年度以降を見据えた検討事項として継続審議とすることとした。

##### (4) 錬成大会の審判員数について

錬成大会における審判員数が試合数に比し少なく、審判員の負担が大きいことが説明され、他の試合と比較しながら、増員し、審判員の負担軽減と経費のバランスを考慮した運用とすることが確認された。

- (5) 商品券提携武道具店について  
事務局より、商品券提携武道具店および大会出店に関する取扱いについて説明があり、原案通り了承された。
- (6) 横浜地区伝達講習会の講師追加について  
事務局より、横浜地区伝達講習会における参加者非常に多く、講師の追加について説明があり、講師1名の追加について了承された。
- (7) 剣道（審判法・剣道形）講習会〈一般及・女子〉の講習内容について  
剣道講習会（審判法・剣道形）の実施内容、対象者区分および講師体制等について説明があり、令和8年度講習会より実施することです承された。
- (8) 第64回中堅剣士講習会派遣について  
事務局より、中堅剣士講習会への派遣について説明があった。具体的な人選については担当者に一任する案が了承された。
- (9) 全日本杖道大会の役員について  
全日本杖道大会における会場係等の派遣依頼があったものであるが、前回協力いただいた方を中心に横浜武道館に近い地域の支部・区を中心に協力依頼を検討する方針が示され、詳細は今後の打合せ結果をもとに改めて調整することとなった。
- (10) 国スポ、ねりんピック、国スポ強化合宿について  
事務局より、説明があり、原案どおり進めることが了承された。

#### 【報告・確認事項】

- (1) 令和7年度神奈川県剣道連盟事業報告について
1. 事業報告および収支状況の確認  
令和7年度の事業報告について確認した。
  2. 参加費見直しの必要性  
これまで参加費は長年据え置かれており、物価上昇等を踏まえ見直しが必要との認識で一致。協議の結果、令和8年度では暫定対応とし、次年度以降に本格的な制度見直しを行うこととした。
- (2) 会員数及び1級登録について
1. 1級登録状況の報告
  2. 中学生層の状況について報告
  3. 会費表記の整理  
規約上の表現は「年会費」となっているが、実態としては年度単位で運用されているため、「年度会費」との表記が適切とし、今後、資料作成の際に表記の統一を図ることとした。
- (3) 令和7年度剣道講習会参加者状況について

1. 参加状況の報告
2. 参加率について報告

(4) 県連行事以外の大会審判について

税関大会、東日本医科学生大会、関東甲信越大学体育大会（国公立大学大会）などについて報告をうけ、討議した。

(5) 県連行事の日程変更について

県立武道館より、行事日程の変更依頼があり、審判法講習会を10月24日に実施することとした。

(6) 段審査申込短冊（初段～五段）について

段審査用の新しい申込書（短冊）様式、導入方法、使用開始時期について説明があり、了承した。

全剣連主催審査については、本様式の適用対象外で、従来どおり全剣連の手続きに従う。

受付確認書の導入により、受付時のトラブル防止が期待される。

運用開始にあたっては各支部への周知を徹底する

(7) 人事変更について

1. 医療安全委員会の人事変更

高梨裕子氏が北海道へ転勤と、後任として、高塚洋二氏を選任する。

なお、高梨氏は退会ではなく、神奈川県所属は継続する。

2. 倫理委員会の人事について

高梨氏の異動に伴い、後任として佐藤まり子氏を選任する。

3. 女子部会への追加

佐藤まり子氏を女子部会メンバーとして追加する。

4. 広報部会の体制強化（追加人員）

業務増加（大会運営・記録対応等）に伴う体制強化のため、新たに曾田哲也氏、郷かおる氏の2名を追加する。

以上の人事は理事会へ諮り、総会承認で正式決定とする。

**【大会・講習会等予定】**

(1) 第66回東京剣道祭について

(2) 令和8年度 剣道地区伝達講習会打合せ会議について

(3) 第24回全日本選抜剣道八段優勝大会について

(4) 第122回全日本剣道演武大会について

(5) 第18回神奈川県女子剣道大会について

(6) 第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会について

(7) 第80回国民スポーツ大会剣道競技県予選会について

(8) 剣道四・五段審査会について

(9) 第45回剣道八段受審者研修会について

・要項の記載内容に以下の事項を新たに明記した。

- 見学は不可とすること
- ビデオ撮影は全日本剣道連盟の方針に準拠すること
- ・これまで講習会において見学者が来場するケースがあり、対応に苦慮していたため、事前に要項へ明記することで運用を明確化するもので、参加費を徴収している講習会であることから、見学不可とする方針を明記した。

#### (10) 剣道（審判法）講習会【女子】について

##### 【審査会結果】

###### ①居合道審査会合格者

- ・令和8年3月8日（土）京都市武道センター 居合道六段2名合格  
居合道七段2名合格

##### 【大会結果】

- ①第53回四者対抗剣道大会
- ②第35回全国高等学校剣道選抜大会

#### 4.その他

- ・剣道形模範ビデオの作成・公開について。
- ・横浜市剣道連盟において新会長が選出され、近日中に挨拶来訪予定。

※次回の幹部会議は、令和8年5月14日（木）13時～ 神奈川県立武道館

#### 5.閉会